

# CDPアワード・ジャパン2026

## CDP2025日本企業の回答状況

---

一般社団法人CDP Worldwide-Japan

2026年3月17日

A solid red triangle is located in the bottom-left corner of the page.

# CDPとは

CDPは、企業や自治体向けのグローバル規模の環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体です。



**640+**

資産総額127兆USDに相当する640以上の署名金融機関が情報開示を要請



**270+**

購買力6.4兆USDに相当する270社以上のバイヤーが情報開示を要請



**22,100+**

世界の市場価値の約2/3を占める22,100社以上の企業が情報開示

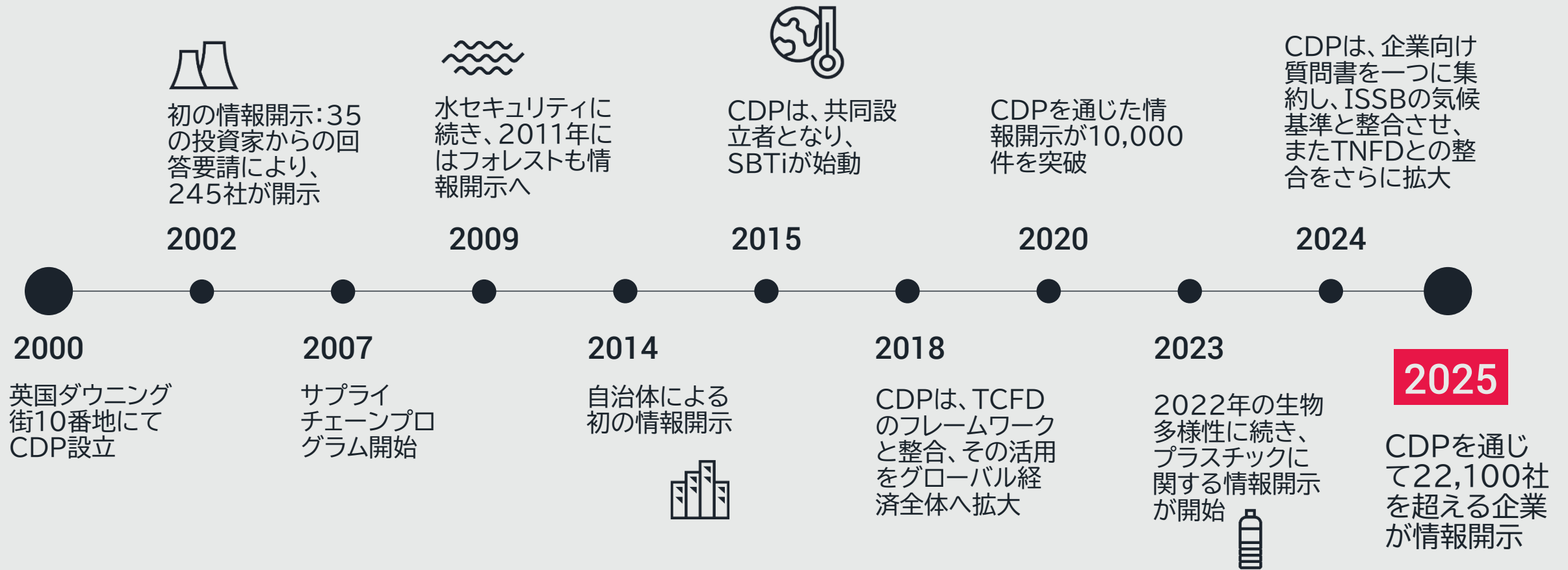


**1,000+**

自治体もCDPを通じて情報開示



# 25年にわたり、環境情報開示から行動を促す最前線に



# 世界の重要な開示基準との整合

CDPIは、基準を企業が活用できる実用的な形に変換します。質問やデータポイントに回答および対応することにより、高品質なデータを1つのデータセットとしてステークホルダーや市場と共有できます。

## これまでに整合

 **IFRS**  
2024年よりS2と整合

 GREENHOUSE  
GAS PROTOCOL

**TCFD** | TASK FORCE ON  
CLIMATE-RELATED  
FINANCIAL  
DISCLOSURES

 **CDP**

## 整合性を推進



ESRS E1との高い相互運用性



GRIの気候変動:102、エネルギー:103、水と排水:303に部分的に整合



完全な整合性にむけて整合性を向上中

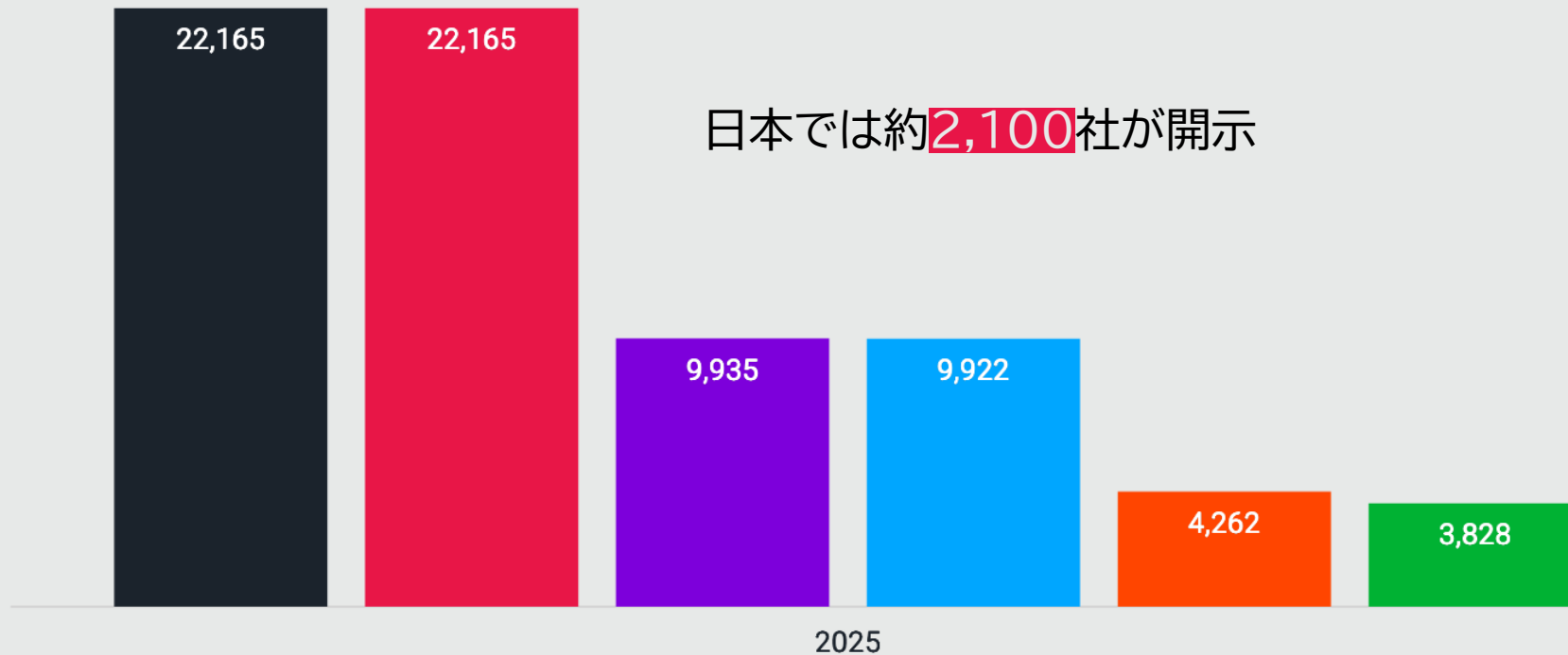


# 2025年 CDPを通じた開示数



Number of corporate disclosures by environmental theme in 2025

■ Total disclosing companies ■ Climate change ■ Biodiversity ■ Water security ■ Plastics ■ Forests



日本では約**2,100**社が開示

**22,100+**

世界の時価総額の3分の2を占める企業がCDPを通じて情報開示

**4,400+**

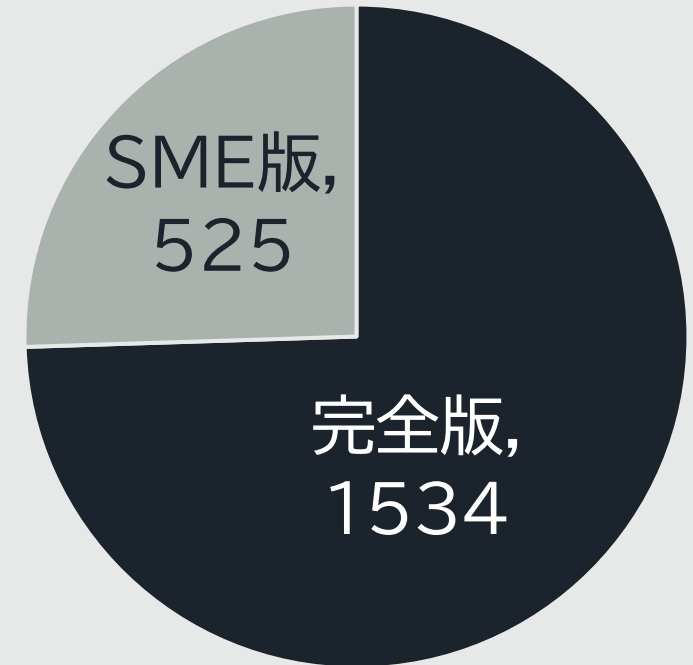
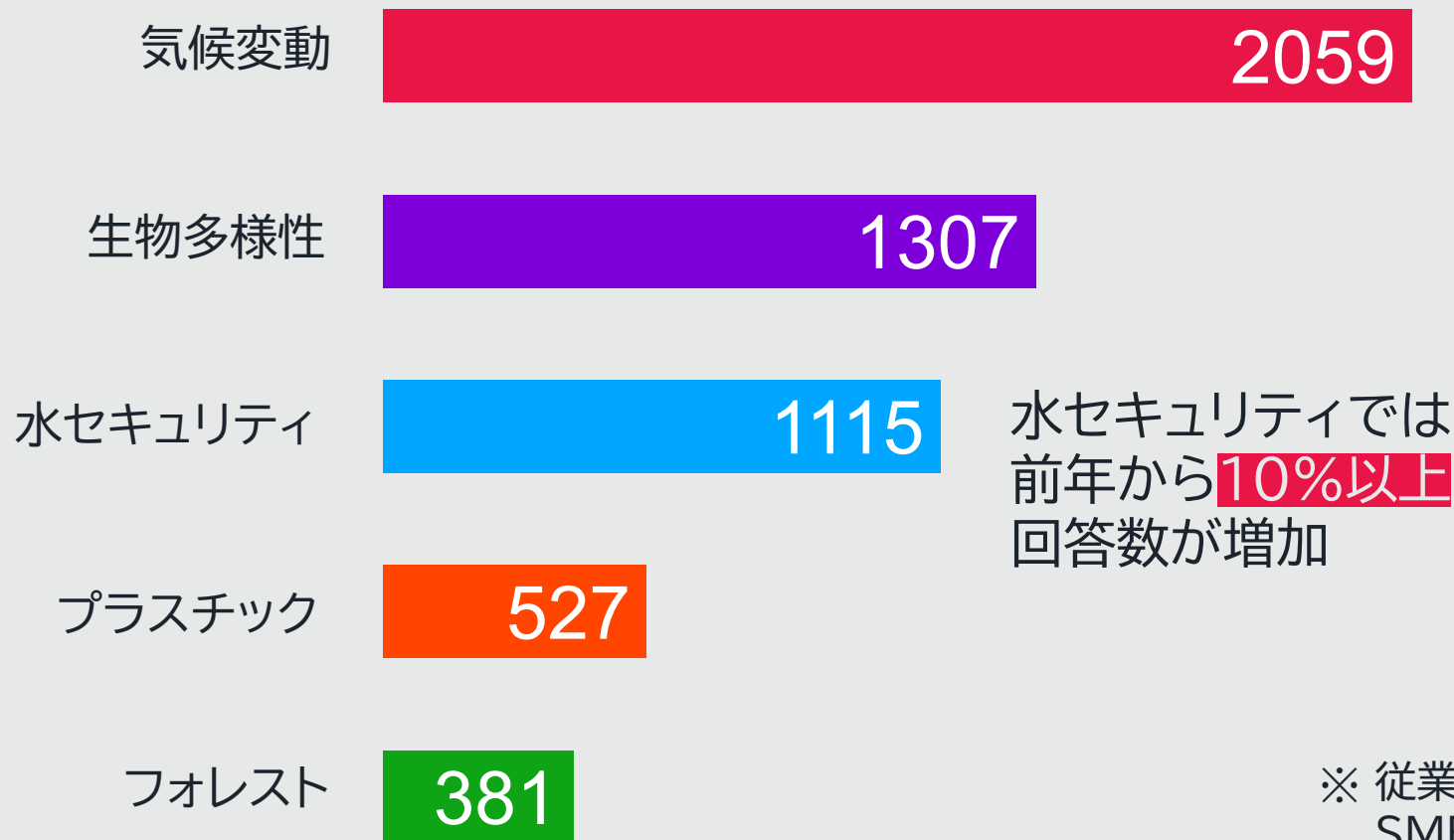
2025年に初めて回答した組織

**3,500+**

全環境課題について開示した組織



# 2025年 日本企業の回答状況



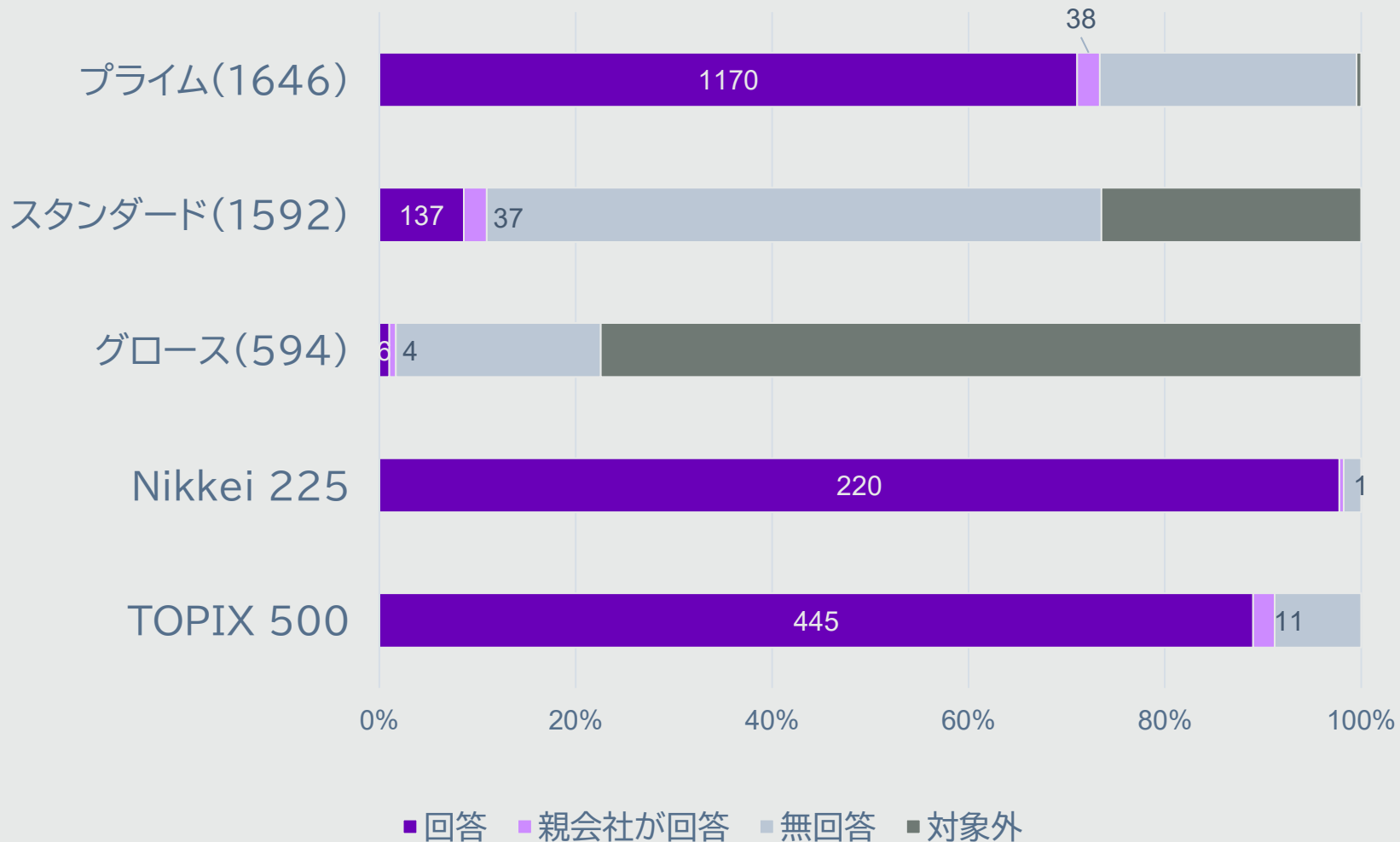
※ 従業員数及び売上額において、一定の規模を下回る場合、SME(中小企業)版の選択が可能  
SME版質問書の詳細 ([リンク](#))

※数字は回答提出企業数。親会社が回答に含めた子会社分はカウントしていません。

# 2025年 日本企業の回答状況



セグメント／インデックス別カバー状況



大手企業の**大多数をカバー**

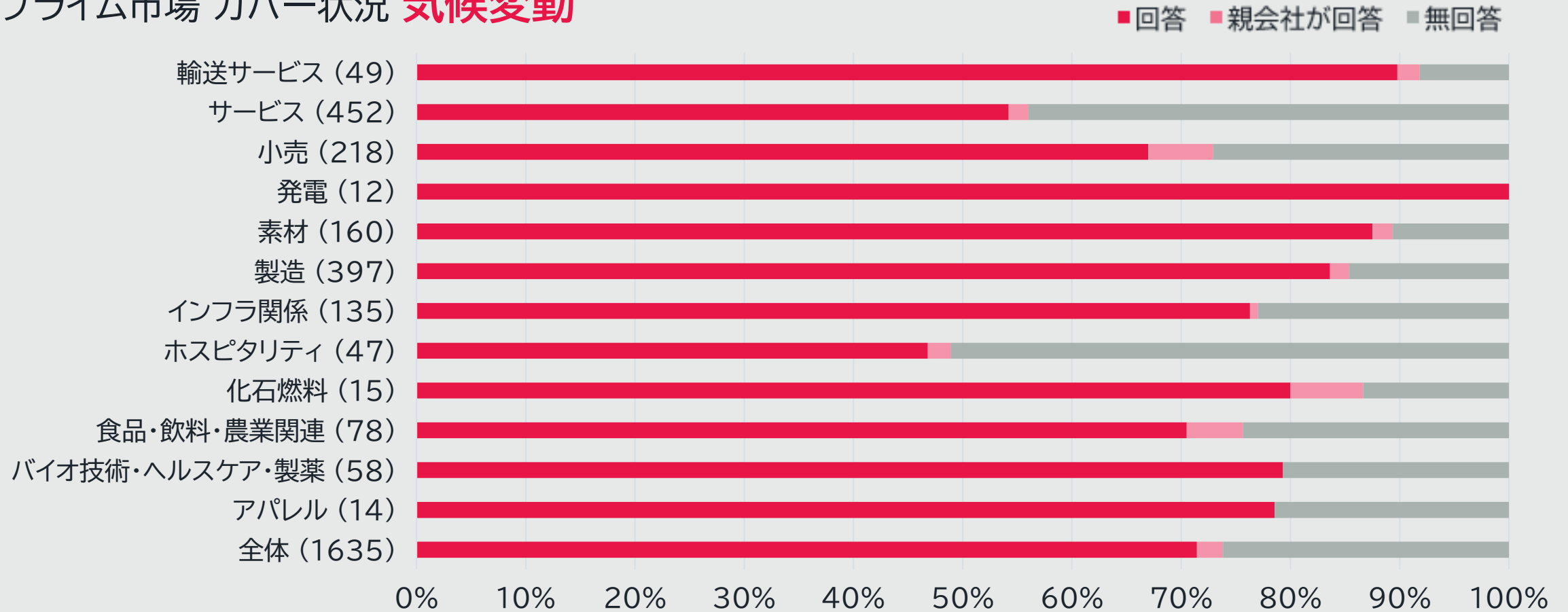
- プライム市場の73%
- TOPIX500の91%
- Nikkei 225の98%

※ 回答+親会社が回答の企業割合  
セグメント・インデックスの構成は2024年10月時点

# 2025年 日本企業の回答状況



## プライム市場 カバー状況 **気候変動**



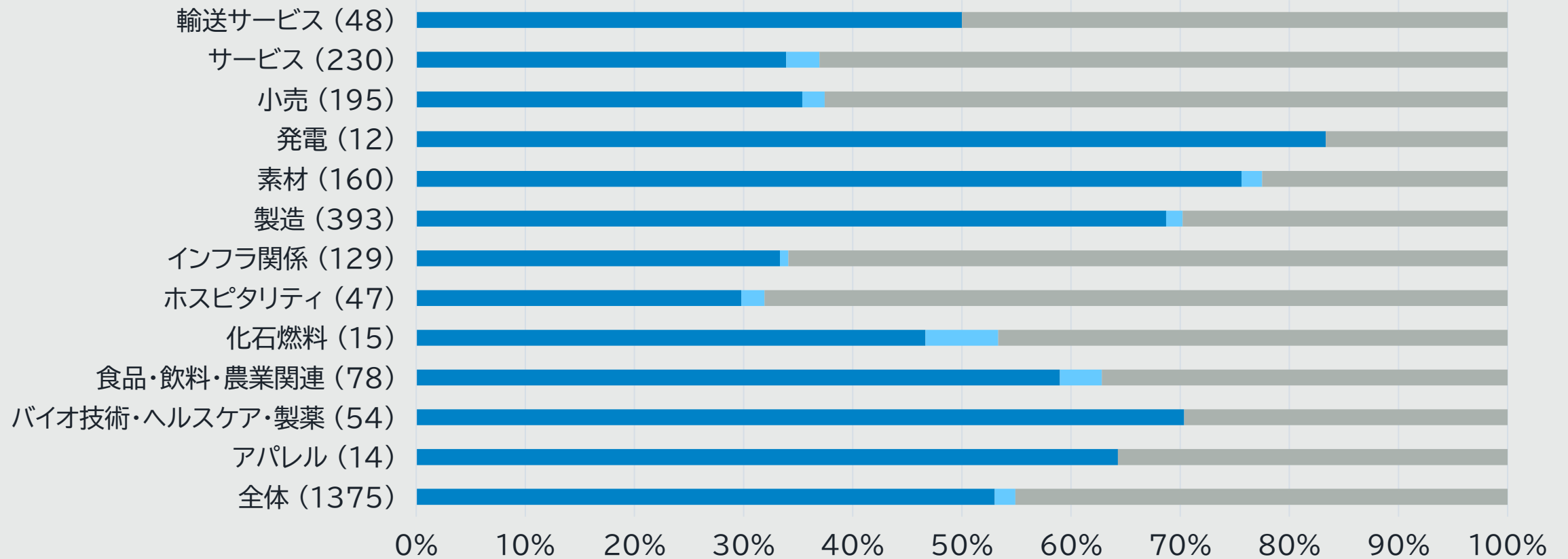
※ - プライム上場の企業リストはCDP開示サイクル中に変動するため、最新の社数と多少のずれが生じている可能性があります。  
- CDP 活動分類システムの詳細 ([リンク](#))

# 2025年 日本企業の回答状況



## プライム市場 カバー状況 **水セキュリティ**

■ 回答 ■ 親会社が回答 ■ 無回答



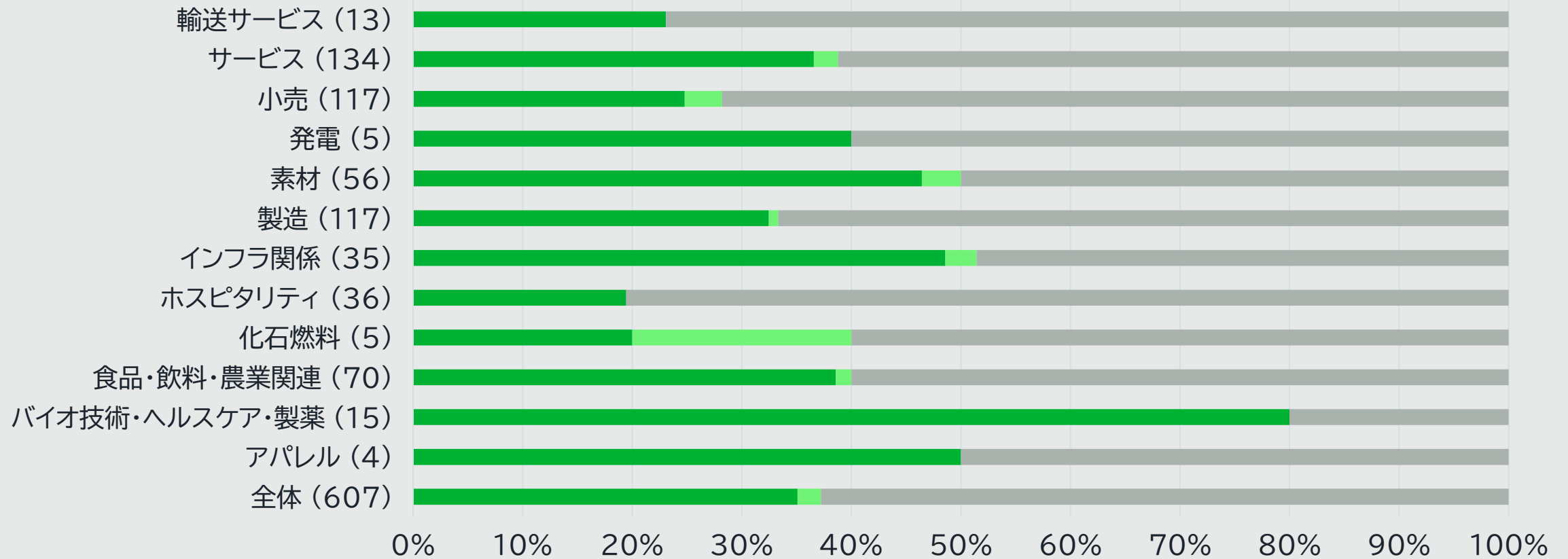
- ※ - プライム上場の企業リストはCDP開示サイクル中に変動するため、最新の社数と多少のずれが生じている可能性があります。  
- キャピタルマーケット要請において、水セキュリティの要請対象となっている企業を対象に分析。対象となる仕組みの詳細 ([リンク](#))  
- CDP 活動分類システムの詳細 ([リンク](#))

# 2025年 日本企業の回答状況



## プライム市場 カバー状況 フォレスト

■ 回答 ■ 親会社が回答 ■ 無回答



- ※ - プライム上場の企業リストはCDP開示サイクル中に変動するため、最新の社数と多少のずれが生じている可能性があります。  
- キャピタルマーケット要請において、フォレストの要請対象となっている企業を対象に分析。対象となる仕組みの詳細 ([リンク](#))  
- CDP 活動分類システムの詳細 ([リンク](#))

# 2025年 スコア動向

## 世界全体

- Aリスト企業に877社が選定
- 23社が、気候変動、フォレスト、ウォーターの3分野すべてでリーダーシップを発揮した企業として「トリプルA」評価を獲得

## 日本企業

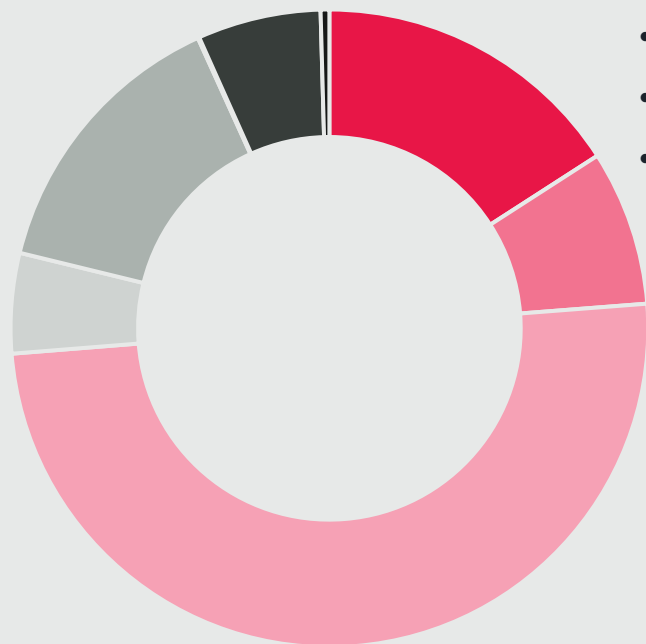
- 約2,100社がCDPを通じて環境情報を開示し、過去最多の**240社以上**がAリストに選定（世界最多）



※ スコアアピール(スコア異議申し立て)を受けて、今後 スコア分布が更新される可能性があります。

# 2025年 日本企業のスコア分布

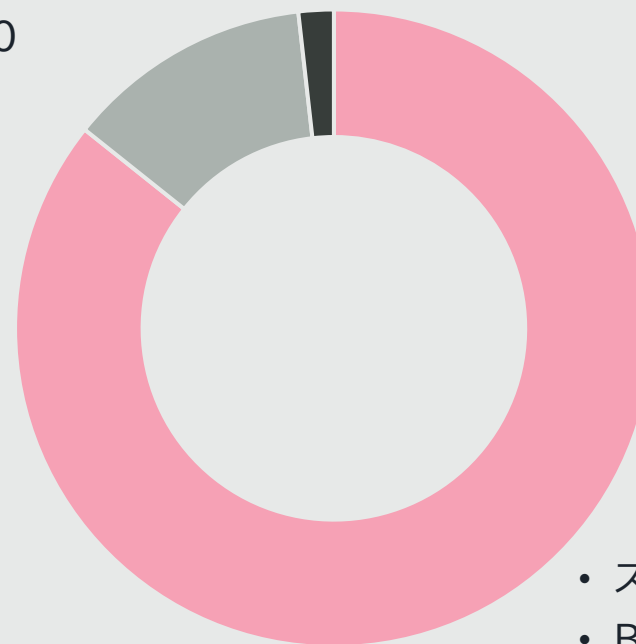
## 気候変動（完全版質問書）



- スコアが付与された社数: 約1360
- Aスコアの割合: 16%
- Bスコア以上の割合: 74%

■ A ■ A- ■ B ■ B- ■ C ■ C- ■ D ■ D-

## 気候変動（SME質問書）



- スコアが付与された社数: 約60
- Bスコアの割合: 86%

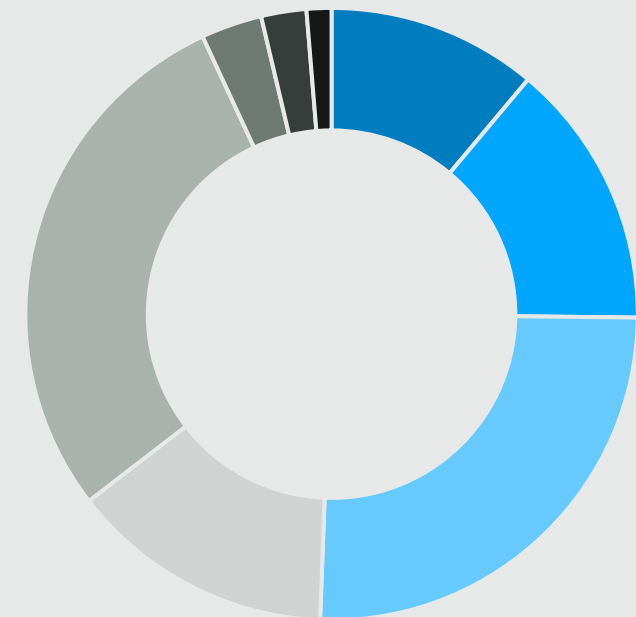
■ B ■ C ■ D

- ※
- 数字は回答提出企業数。親会社が回答に含めた子会社分はカウントしていません。
  - スコアリング対象となる期限後に、提出した企業にはスコアは付与されません。
  - スコアアピール(スコア異議申し立て)を受けて、今後 スコア分布が更新される可能性があります。
  - SME質問書では、2025年においてはBが最高評価となります。



# 2025年 日本企業のスコア分布

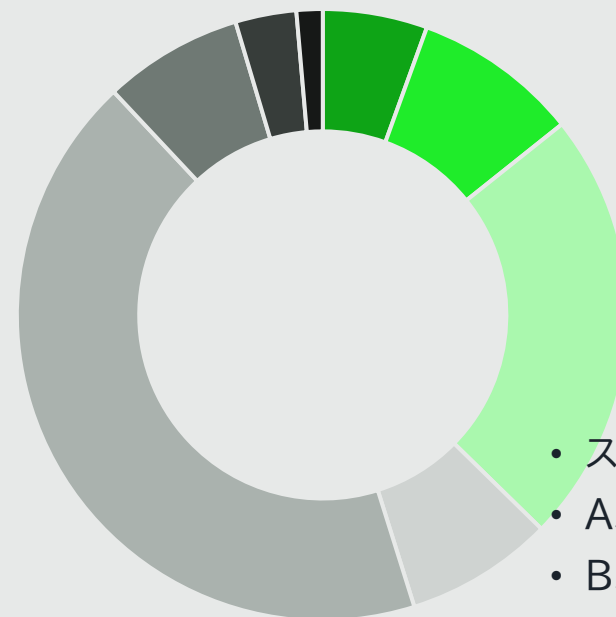
## 水セキュリティ (完全版質問書)



- スコアが付与された社数: 約840
- Aスコアの割合: 11%
- Bスコア以上の割合: 51%

■ A ■ A- ■ B ■ B- ■ C ■ C- ■ D ■ D-

## フォレスト (完全版質問書)



- スコアが付与された社数: 約220
- Aスコアの割合: 6%
- Bスコア以上の割合: 37%

■ A ■ A- ■ B ■ B- ■ C ■ C- ■ D ■ D-

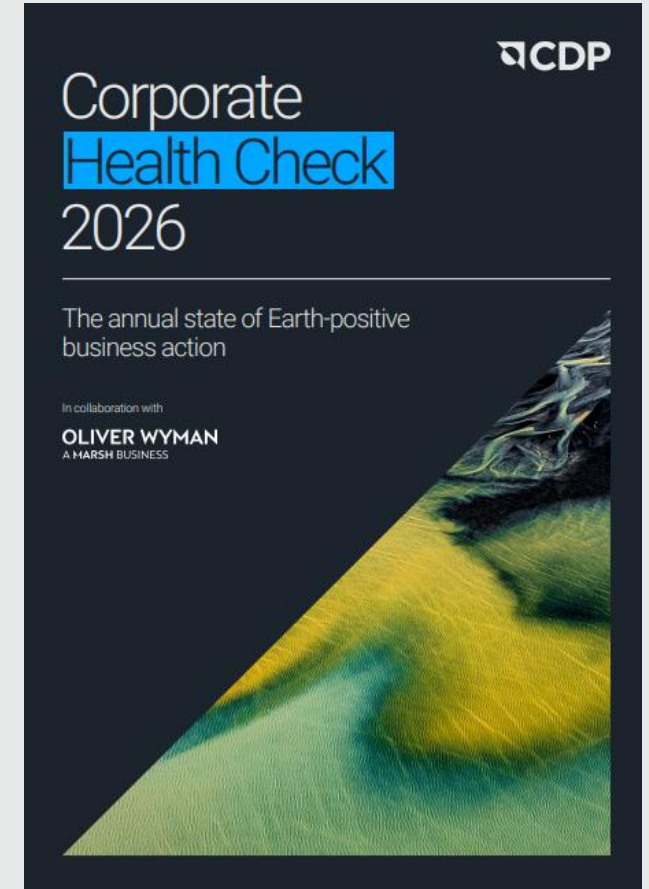
- ※
- 数字は回答提出企業数。親会社が回答に含めた子会社分はカウントしていません。
  - スコアリング対象となる期限後に、提出した企業にはスコアは付与されません。
  - スコアアピール(スコア異議申し立て)を受けて、今後 スコア分布が更新される可能性があります。
  - SME質問書に回答している企業は、水セキュリティとフォレストのスコアは付与されません。



# 2025年の回答分析

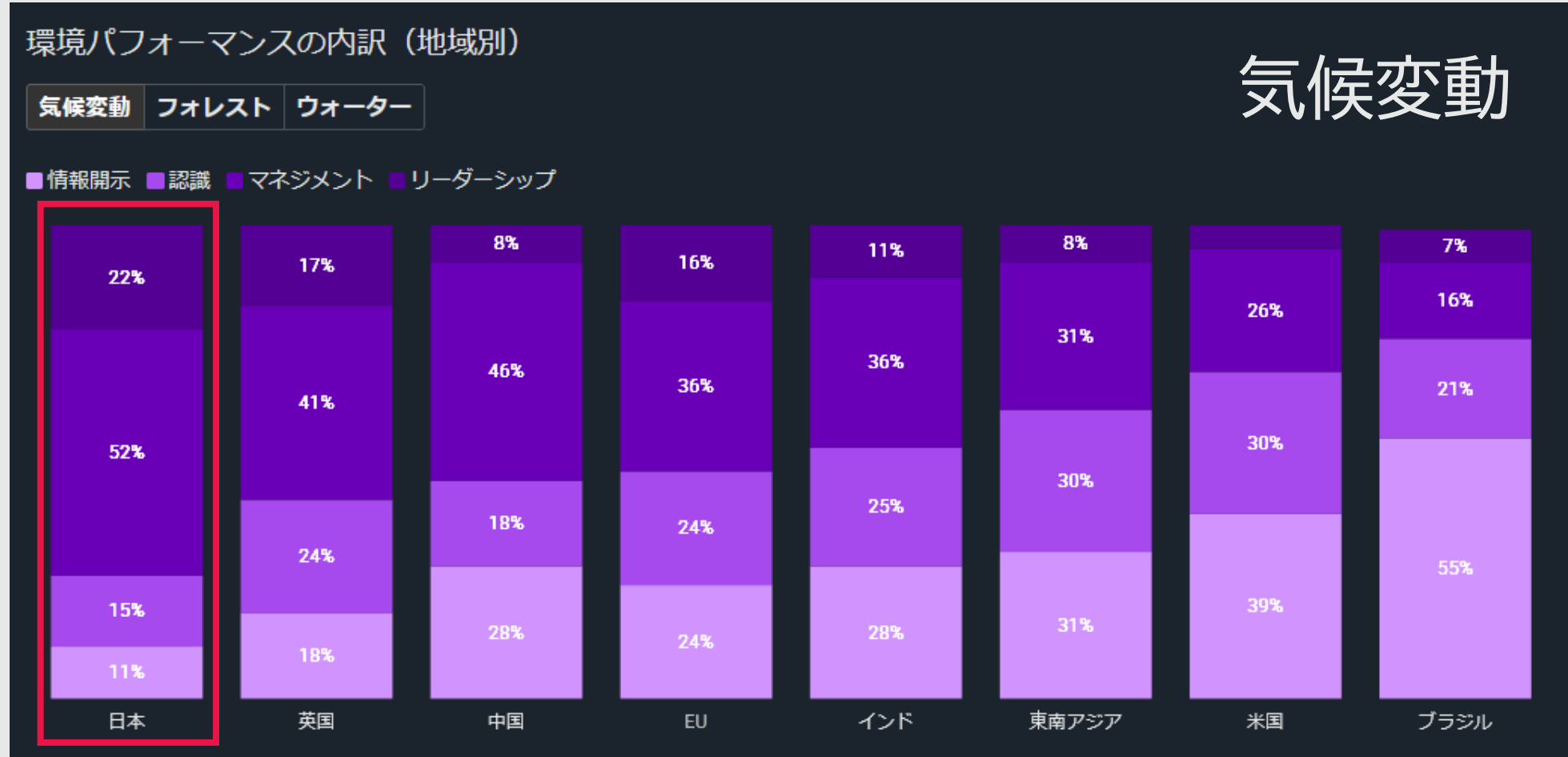
2026年1月に [The CDP Corporate Health Check 2026](#) を公開

- 2025年にCDPを通じて開示した22,100社を超える企業の内、完全版質問書に回答し、スコアが付与された10,397社を対象として回答を分析
- 開示した情報に基づき、情報開示(レベル1)、認識(レベル2)、マネジメント(レベル3)、リーダーシップ(レベル4)の4つのレベルのいずれかに分類
- 調査の対象とした8地域別の分析においては**日本が先行**。8地域の中で、すべての環境課題においてリーダーシップに分類される企業の占める割合が10%を超えたのは日本のみ



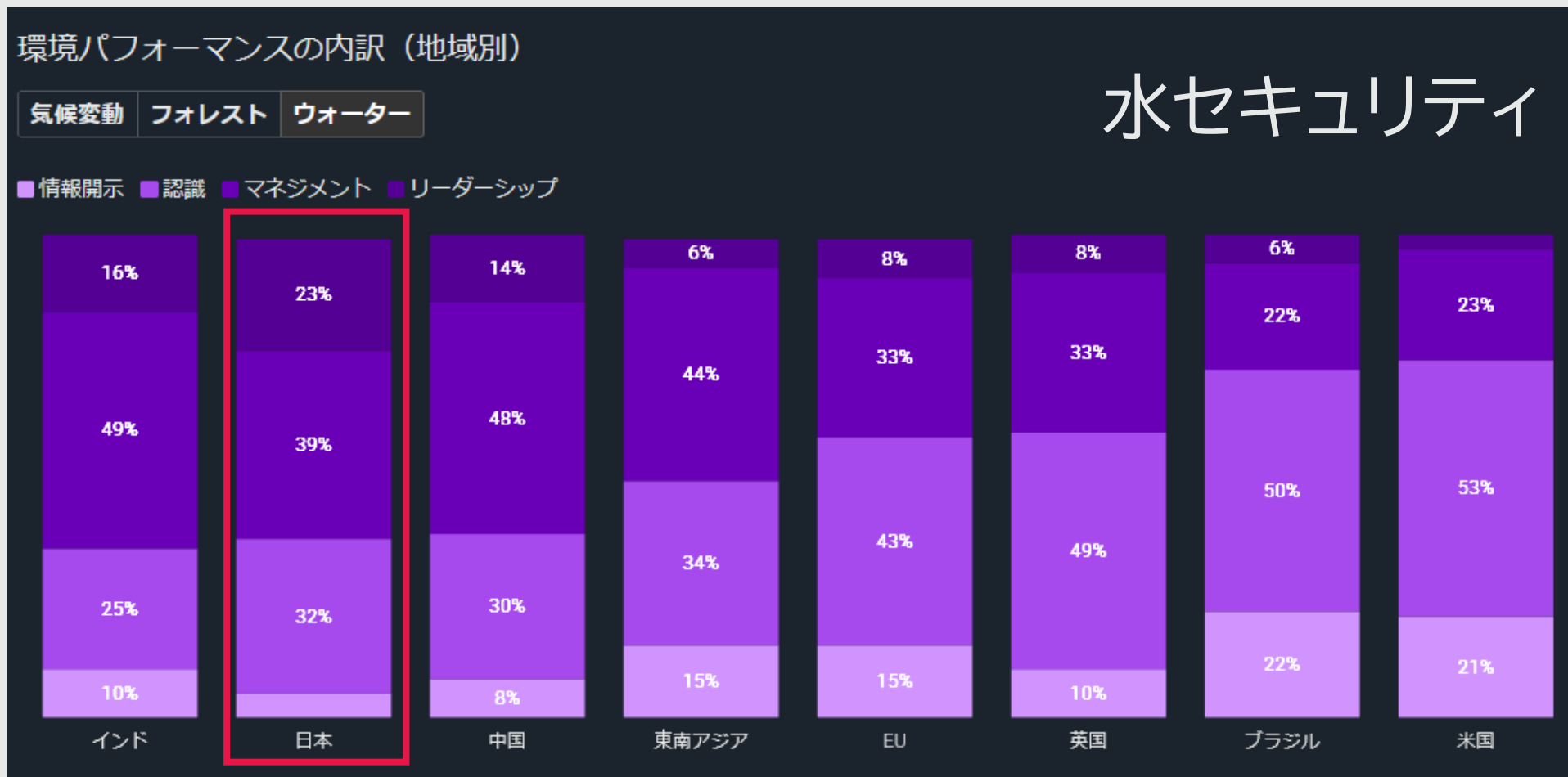
# 2025年の回答分析

2026年1月に [The CDP Corporate Health Check 2026](#) を公開



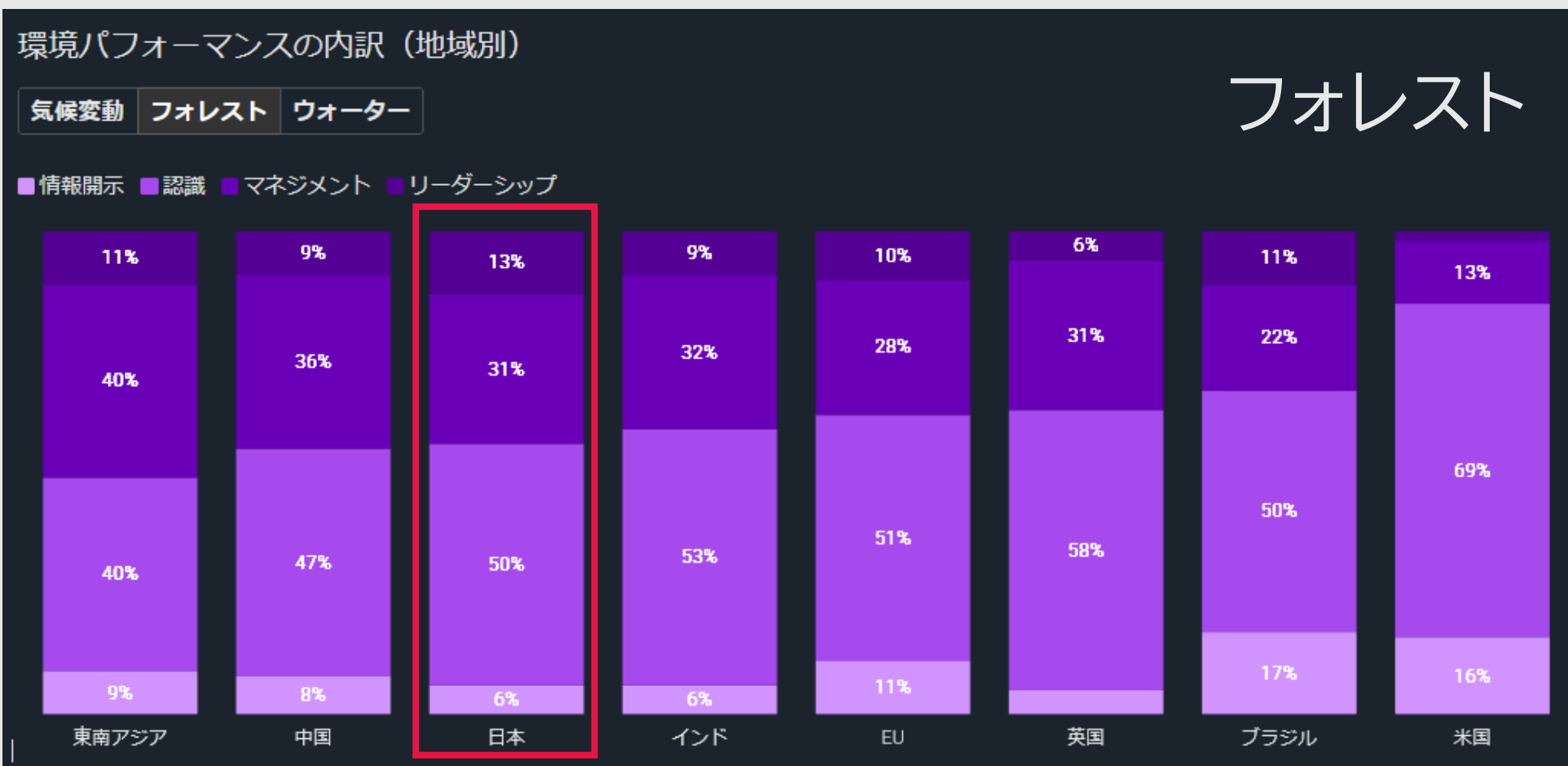
# 2025年の回答分析

2026年1月に [The CDP Corporate Health Check 2026](#) を公開



# 2025年の回答分析

2026年1月に [The CDP Corporate Health Check 2026](#) を公開



# 2026年度質問書の主要な変更点

フォレスト及び  
その他自然生  
態系関連



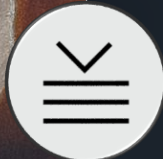
- カカオ、コーヒー、天然ゴムが新たにスコアリング対象に
- 森林減少なし、および自然生態系の転換なしの目標に一部修正が行われる予定です

プラスチック



- 2026年のプラスチックの質問への回答は選択制になりました
- エレン・マッカーサー財団のグローバル・コミットメントへの整合を強化

適応と  
レジリエンス



- リスク及び機会の評価、ガバナンス、事業戦略、財務計画、エンゲージメント活動の質問において、適応策とレジリエンスについてどのように取り組んでいるかをより報告しやすくなります

海洋  
(オーシャン)

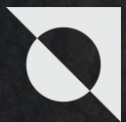


- 海洋(オーシャン)をカバー
- 回答対象となるセクターは設定されていませんが、重大な海洋関連への依存、インパクト、リスクまたは機会のある企業は、海洋関連の情報を報告することが強く推奨されます

SME



- 「フォレスト」及び「水セキュリティ」に特化したモジュールが導入
- SME Aスコアを導入





CDP Worldwide-Japan  
東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル7階



<https://cdp.net> (CDP ウェブサイト)

